

noteを書いても無反応

スキもコメントもつかない

内容は良いはずの感覚 / 自分だけ空回りしている状態

読まれていない実感
原因が分からないまま投稿

自信が少しずつ削れる

原因は「文章力」ではない

最初の数行の壁

冒頭で止まっていない

- 読者が自分ごと化できない
- **最初の数行で離脱**
- 内容に入る前に終了

**読む理由が提示されていない
入口のズレ**

「誠実さ」を疑う

- × いいことを書けば読まれる
- × 体験を語れば伝わる
- × 自分の話から始めていい
- × 丁寧に書けば届く

その前提では止まらない

読者はまず「自分基準」で判断する
冒頭が全てを決める

心を止める一言

読者の言葉から開始する

感情を一語で表現する

満たされない / 届かない
不安 / 孤独

一行で「自分のこと」と思わせる

読者の独り言を代弁する

「自分」を消し、「読者」を置く

自分語りを削除
読者の本音に置換

- 共感で停止が生まれる
- 読了率が上がる
- コメントが発生

関係性が生まれる

内容が初めて届く

冒頭一文の「外科手術」

1. 過去noteを一つ選ぶ
2. 冒頭一文を削除
3. 自分視点を排除
4. 感情ワードに置換

読者の独り言を書く
一行だけ変えて再公開

反応を確認する

投稿前のセルフチェック

- ☐ 冒頭が自分の話になっていないか
- ☐ 一行目で感情が伝わるか
- ☐ 読者の言葉になっているか
- ☐ 「これ私だ」が起きるか
- ☐ 読む理由が先にあるか

止まる一文でなければ書き直す

入口を、固定する。

- 冒頭だけ徹底改善
- 入口設計を固定
- 本文改善は後回し
- 反応差分を記録
- 型を自分の言葉に変換

必要なら外から修正

必要な人だけ次へ